

第2次 木津川市教育振興基本計画 ～概要版～

共に「学び」「喜び」「成長し」
未来を力強く生きる“きづがわっ子”



木津川市教育委員会

計画改定の趣旨

現代は将来の予測が困難な時代であると同時に、先端技術が高度化し、あらゆる産業や社会生活に取り入れられた超スマート社会（Society5.0）の時代が到来しつつあるとも言われています。また、子どもたちの人と人の相互理解や協働の精神の希薄化が危惧されるところです。

令和3（2021）年の中央教育審議会 答申「令和の日本型教育」には、“誰一人取り残さない”ことを大きな理念として、“個別最適な学び”“協働的な学び”的実現を掲げています。

木津川市教育委員会では、こうした状況を踏まえ、平成26（2014）年3月に策定した「第1次木津川市教育振興基本計画」の成果と課題を整理するとともにめざす子ども像や教育の目標を明確にし、今後10年間の本市教育行政の基本的な方向を示すため本計画を策定するものです。

計画の位置付け

本計画は、教育基本法第17条第2項の規定に基づく教育振興基本計画として、国の教育基本計画や京都府教育振興プランを参照しつつ、本市の教育振興のための施策に関する基本的な計画とします。

さらに平成27（2015）年国連サミットで採択された国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の考えを取り入れています。

計画の期間と対象範囲

この計画の期間は、令和6（2024）年度から10年間とします。

基本的に対象範囲を教育委員会の所管する施策や事業に限定しています。

そのため、本計画は、幼稚園（幼保連携型認定こども園1号を含む）、小学校、中学校を中心に、子どもを取り巻く家庭、地域社会、そしてこれらを支える行政を含めた教育に関わる取組を範囲としています。

基本理念

めざす子ども像

共に「学び」「喜び」「成長し」

未来を力強く生きる“きづがわっ子”



めざす教育の姿

一人一人の可能性を伸ばし、多様な幸せを実現する力をはぐくむ

一人一人が輝き、持続可能な社会の一員としての基盤をはぐくむ

木津川市の力を結集し、地域社会全体で守りはぐくむ



重点目標

- 1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」
- 2 多様性を尊重し合う豊かな人間性
- 3 健やかな体の成長
- 4 持続可能な社会を築く生きる力
- 5 学びを支える教育環境の整備
- 6 地域を学び、家庭・地域とともに生きる



視点1 子どもの未来への見通し

視点2 多様な子どもの学び

視点3 木津川市の特色や地域資源の活用

視点4 ICTの積極的な活用

重点目標と施策の基本的方向

6つの重点目標と31の施策の基本的方向により、共に「学び」「喜び」「成長し」未来を力強く生きる“きづかわっ子”の育成をめざします。

重点目標1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」

- (1) 個別最適な学びと協働的な学びの展開
 - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- (2) 学びに向かう力、人間性等の涵養と学習習慣の定着
 - 自己調整しながら、主体的に粘り強く学習に取り組む態度の育成
- (3) 基礎的・基本的な知識・技能の習得
 - 木津川市授業スタンダードに基づいた「わかる授業の創造」
- (4) 活用する力の育成
 - 思考力・判断力・表現力等の育成
- (5) 9年間を見通した学力保障
 - 校種間連携の推進と小中一貫教育の調査研究



重点目標2 多様性を尊重し合う豊かな人間性

- (6) 道徳教育の推進
 - 道徳教育の推進体制の充実
 - よりよく生きるための基盤となる道徳性の育成
 - 地域の資源を活かした学習活動や体験活動の充実
 - 現代的課題に対応する指導の充実
- (7) 生徒指導の充実
 - 道徳性・規範意識の醸成と対面でのコミュニケーション能力の育成
 - いじめや暴力を許さない学校・園づくり
 - 不登校の未然防止と児童生徒に寄り添う教育
- (8) 読書活動の推進
 - 木津川市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）の推進
 - 学校での組織的・継続的な読書の実施

(9) 人権教育の推進

- 人権感覚をはぐくむ学習環境の創造
- 共生の態度の育成
- 校種間や家庭・地域・関係機関との連携

(10) 特別支援教育の推進

- 個々の教育的ニーズに応じた支援の推進、相談支援体制の充実
- ユニバーサルデザインの視点・多様な学びの場

(11) 幼児教育の推進

- 人格形成の基礎を培う幼児教育の充実
- 幼小連携の推進
- 家庭における子育て支援



重点目標3 健やかな体の成長

(12) 食育の推進

- 家庭と連携した健全な食習慣の定着
- 望ましい食文化の継承と地産地消の推進
- 安心・安全な学校給食の実施

(13) 体力の向上

- データに基づく児童生徒の体力の向上
- 体育的行事や部活動の充実

(14) 健康の保持増進

- 喫煙や飲酒、薬物乱用等の防止教育
- P T Aや家庭と連携した生活習慣の確立
- 学校保健・保健管理の充実

(15) 感染症対策の充実

- 様々な感染症対策の基本的生活習慣の確立と人権的配慮
- 子どもたちの学びの保障
- 感染症が流行している場合の対応



重点目標4 持続可能な社会を築く生きる力

(16) キャリア教育の推進

- 将来を見通した系統的な教育の推進
- 進路指導相談体制の充実

(17) 情報教育の推進

- ICT活用能力の育成
- 情報モラルの育成
- 研究体制等の充実
- 情報環境の整備

(18) グローバル化に対応できる人材の育成

- 多文化共生教育の推進
- 国際交流事業の推進

(19) 環境教育の推進

- 環境を保全する力の育成

(20) 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進

- 持続可能な開発のための教育（ESD）の取組
- SDGsについての基礎学習
- 家庭と連携したSDGsの実施

(21) 防災教育の充実

- 危機管理能力の育成
- 実践的な防犯・交通安全教育の推進
- 計画的な研修の充実



重点目標5 学びを支える教育環境の整備

(22) 困難な環境にある子どもへの支援の充実

- 子どもが置かれている環境の改善を図る取組の充実
- 児童生徒の学習支援の充実
- 保護者への経済的支援の充実

(23) 学校の組織力と教職員の資質向上

- 学校・園の組織力の向上
- 教職員の資質・能力の向上
- 教職員の健康管理

(24) 魅力ある学校・園づくり

- 特色ある学校・園づくり
- 情報発信する学校・園づくり
- 協働、参加による学校・園づくり

(25) 安心・安全なよりよい教育環境の整備

- 危機管理体制の確立
- 計画的な教育施設の整備



重点目標 6 地域を学び、家庭・地域とともに生きる

(26) 社会総がかりによる子育て支援

- 地域の教育力を活かした教育環境の整備

(27) 家庭教育の支援

- 親の学びの支援と相談・サポート体制の充実
- 保護者への経済的支援

(28) 生涯学習環境の充実

- 生涯にわたる豊かな学びのサポート

(29) 自然・歴史についての学習の充実

- 郷土愛をはぐくみ、未来へ継承する教育の推進
- 文化・芸術活動の推進

(30) 地域資源の活用

- 木津川市ならではの地域資源を活かした教育の推進

(31) 文化財の活用

- 木津川市の歴史文化を活用した地域学習の推進
- 木津川市の歴史文化を官民連携で活用する仕組みづくり





木津川市マスコットキャラクター
「いづみ姫」